

令和5年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧（岡山県鏡野町）

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	R5年度森林環境譲与額	
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）	実績		76,210千円	
意向調査、集積計画等作成	鏡野町森林づくりセンター経常管理費	1,711	1,711			森林経営管理制度に関する事務を含む森林・林業の総合窓口としての森林づくりセンター運営を行っている。	町職員4名、森林組合職員1名、地域林政アドバイザー2名の計7名で運営。	税の活用により、 ・地域林政アドバイザー制度を活用した森林づくりに関する専任部署を運用し、森林経営管理制度に基づく新たな集積計画を3件令和5年度中に公告済。また、計画作成箇所の森林整備約5.5haを実施した。 ・令和5年4月より貯木場の利用を開始。町内一帯の木材集積場として、目標である年間利用量12,000万㎡を超える約18,500㎡の木材利用を達成している。 ・林業就業支援事業について、受け入れ先の林業事業体1社及び新規就労者1名の支援に繋がった。 ・令和5年度も中学校への木の学習機の導入することができ、町産材利用及び木育の推進に繋がった。また新生児を対象とした乳幼児玩具の60個配布や今後の利用に係る製品の試作等を推進。 ・令和5年度は基金積立を行った。基金内の残額については、令和6年度以降の市町村森林経営管理事業や、廃校舎を活用した木育施設設置への財源とするために基金積立を行っている。
木造建築物の整備等	木材需要拡大推進事業	4,112	4,112			令和3年度4月から町産材を使用した木の学習機の中学校へ導入している。 町内の新生児に対して乳幼児用の玩具を作成し配布を行っている。 木製品導入の為に試作品の作成を行っている	・次年度導入の木の学習機の購入（95基）及び組立てワークショップを開催。（町内5小学校小学6年生対象） ・令和5年度 乳幼児玩具60個配布。 ・卒業後に不要となった学習機を活用して、町の備品として再利用する製品の試作や、幼児用玩具への再利用を検討する為に試作品等を作成した。	
その他（森林整備）	林業振興地域対策事業	620	620			森林整備を促進するため、災害等により車両の通行が出来ない作業道の修繕に対する補助を実施。	作業道修繕2件（延長3,000m）	
その他（森林整備）	森林資源解析事業	14,705	14,705			町内の森林資源の詳細なデータを把握するため、立木本数や樹高などの森林資源データの測定及びGIS等の森林システムに取り込み、森林経営管理制度や各種事業を円滑かつ効率的に行うシステム構築を委託	令和3年度から令和5年度にかけて、航空レーザー計測等を活用した調査を委託している。令和5年度に鏡野町森林GISへのデータ導入済。 令和6年度以降データの活用を進める。	
意向調査、集積計画等作成	森林経営管理制度推進事業	4,757	4,757			森林の現況調査や森林経営管理法に基づく意向調査の実施、意向調査の結果に基づいた集積計画の作成準備を実施。	・上齋原地区、奥津・羽出地区の現地調査を実施した。 ・富仲間地区・富東谷地区において新規の経営管理権集積計画を3件公告済。約2.1ha ・経営管理権を取得した山林の施業を約5.5haを実施した。	
担い手確保	林業就業者支援事業	1,896	1,896			担い手の育成の確保に向け、林業の新規就業者及び林業事業体に対して補助を実施。	令和5年度の実績として新規就業者1名、事業体1社への補助を行った。	
その他（木材・普及啓発関係）	貯木場管理事業	27,670	27,670			令和5年4月より利用を開始した貯木場の運営費に充当している。	令和5年度実績として、サテライト市場利用量約12,700㎡、合板約5,800㎡の木材の取り扱いを行った。	
その他（木材・普及啓発関係）	貯木場整備事業（R4年度からの明許繰越分）	24,516	10,516		14,000	町産材の利用促進・拡大を図るための貯木場で利用するグラップル、フォークリフト等の購入	グラップル1台、フォークリフト1台、鉄製のたてりの購入費用に充当している。	
	合計	79,987	65,987	0	14,000			

※千円以下第1位四捨五入した数値を記載している為、決算額と完全には一致しない